

校長 鈴木 宏卓

みなさまのご協力をおもなして、令和7年度の学校評価アンケートの集計と分析が終了いたしました。

「家庭学習の取り組み（設問2）」、「授業や各種コンクールでの基礎的学力の成果（設問3）」のアンケート結果では、生徒の消極的増加しています。一昨年より平日課題の見直しや各種コンクール実施方法の工夫などを行っていますが、家庭学習による達成感を感じられない生徒が一定数存在します。生徒たちが目的意識をもって家庭学習に取り組めるように、引き続き対策を講じてきます。

「規則正しい生活の乱れ（設問16）」について気にかけている生徒が多くいます。長時間のスマホ利用により生活リズムが乱れ、家庭学習にも影響を与えていることが考えられます。メディアコントロールや規則正しい生活習慣が身につくよう、生活点検とメディアチャレンジを実施し、必要に応じて個別指導を行ったり家庭に協力を図ったりしていきます。

今回の学校評価アンケートの結果を真摯にうけとめ、今後も教職員一同、気を引き締めて生徒のために邁進してまいります。これからも五並中学校の教育活動にご理解とご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。

1 本校の教育目標

地域と生徒の実態を把握し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成を旨とする

校訓 「豊かな心の生徒」

めざす生徒像

- <知>深く考え、自ら学ぶ生徒
- <徳>思いやりをもち、助け合う生徒
- <体>気力をもってやり遂げる生徒

合言葉

- 「い」 いつもにこにこ明るいあいさつ
- 「な」 なんでも挑戦 チャレンジ精神
- 「み」 みんなで力を合わせ きれいな学校

2 経営方針 ～すべては子どものために～

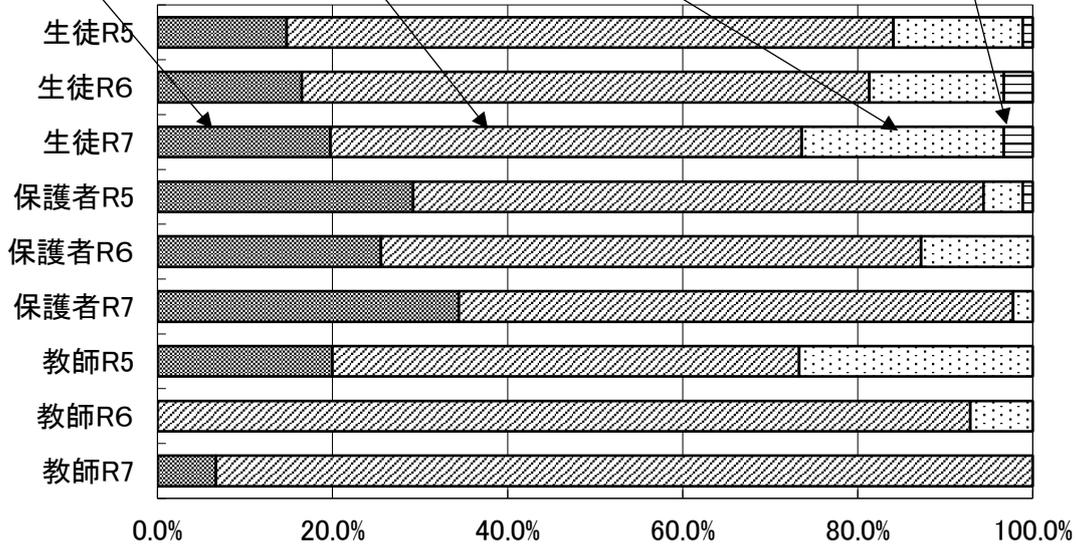
「五並中生であること(あったこと)の揺るぎない自信と誇りを、生涯にわたってもつことができる」生徒の育成

- (1) 「学ぶ楽しさ」を実感させ、自己表現力を基盤にした確かな学力を育成する
- (2) 一人一人が輝き、活気あふれる学校、温かさどぬくもりのある居心地のよい集団づくりに努める
- (3) 地域・保護者が通わせたいと思える信頼される学校づくりに努める
- (4) チームとして組織力を強化し、教育公務員としての高い意識とタイムマネジメント力を高める

令和7年度 豊橋市立五並中学校 学校評価アンケート結果 1

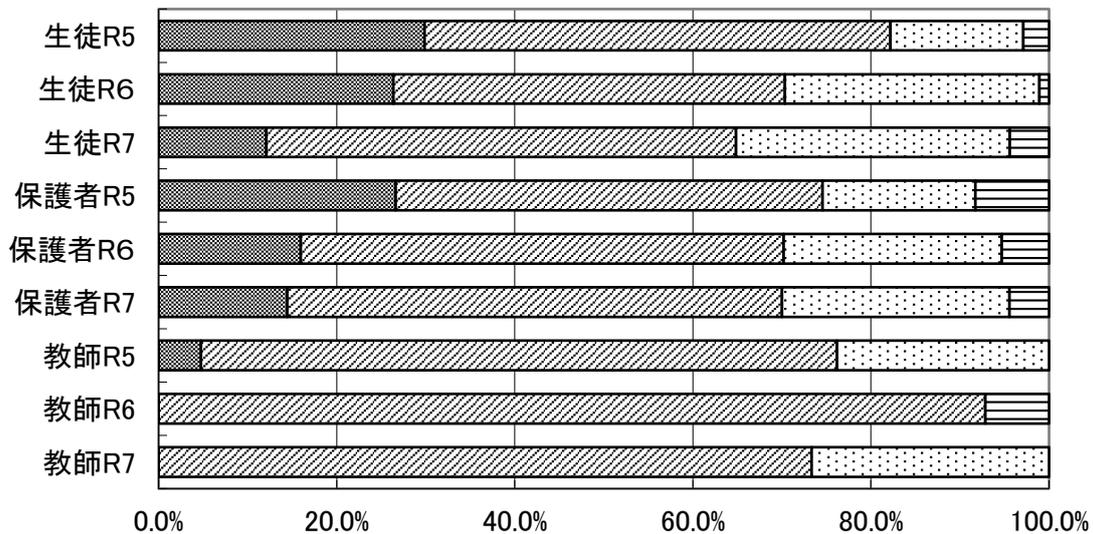
1 とてもそう思う 2 どちらかと言えばそう思う 3 どちらかと言えばそう思わない 4 そう思わない

【設問1】



設問1は、学習態度（集中して話を聞く・返事をする・忘れ物をしない・発言のマナー）について質問しました。保護者・教師の積極的の回答（①②）が9割を越え、学校で取り組んだことの成果を生徒の姿を通して実感できていることがうかがえます。生徒の消極的な回答③の増加は、自分の学習態度についてこのままではよくないと考える姿と捉えることもできます。生徒の考えるよりよい学習への取り組み方を具現化させ、さらに充実していくよう、支援・指導を継続していきます。

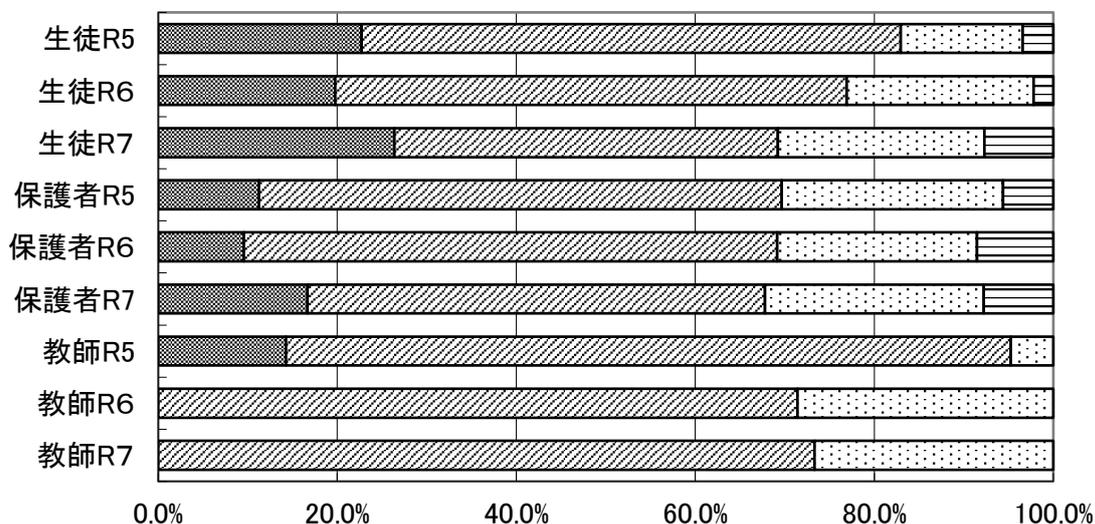
【設問2】



設問2は、家庭学習（一定の学習時間・課題への取り組み・自主勉強）について質問しました。生徒の消極的の回答（③④）の増加が危惧されます。日々の課題は、5教科の教科担任が学習進度に応じてそのつど設定しています。そのため、ワークやレポートなど、形式に捉われずに生徒の実態に沿って幅広く対応できています。自主勉強については、かける時間の量だけではなく、個々の力に合っているかどうかを考える必要があります。今後は、ICT 機器を家庭学習にも取り入れ、より個々に合った学び方で取り組めるように計画していく予定です。家庭学習は、生徒の自主的な取り組みが基本になりますが、ご家庭での声かけも大きく影響します。基礎的の学力向上のためにも、ご家庭での協力をお願いします。

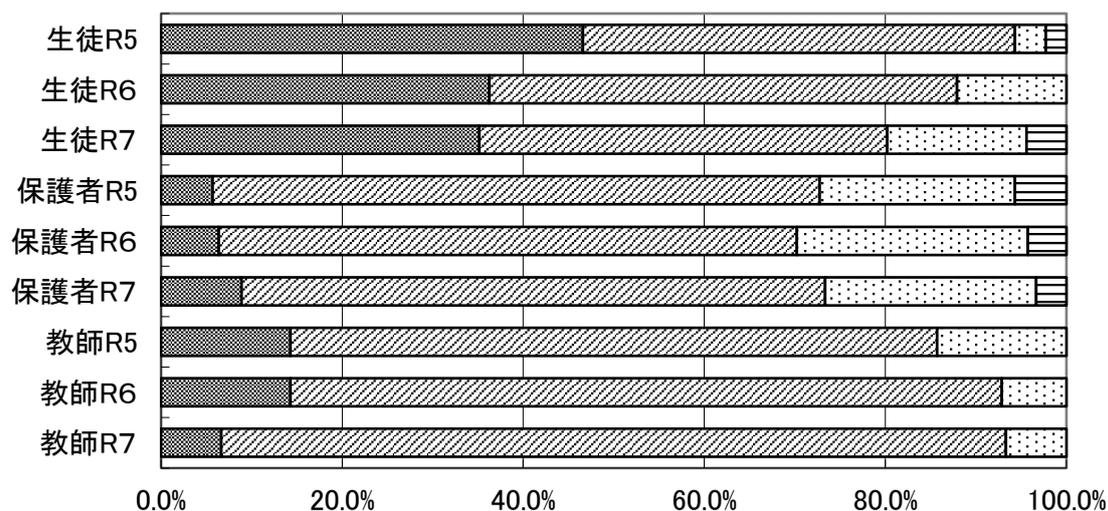
1 とてもそう思う 2 どちらかと言えばそう思う 3 どちらかと言えばそう思わない 4 そう思わない

【設問3】



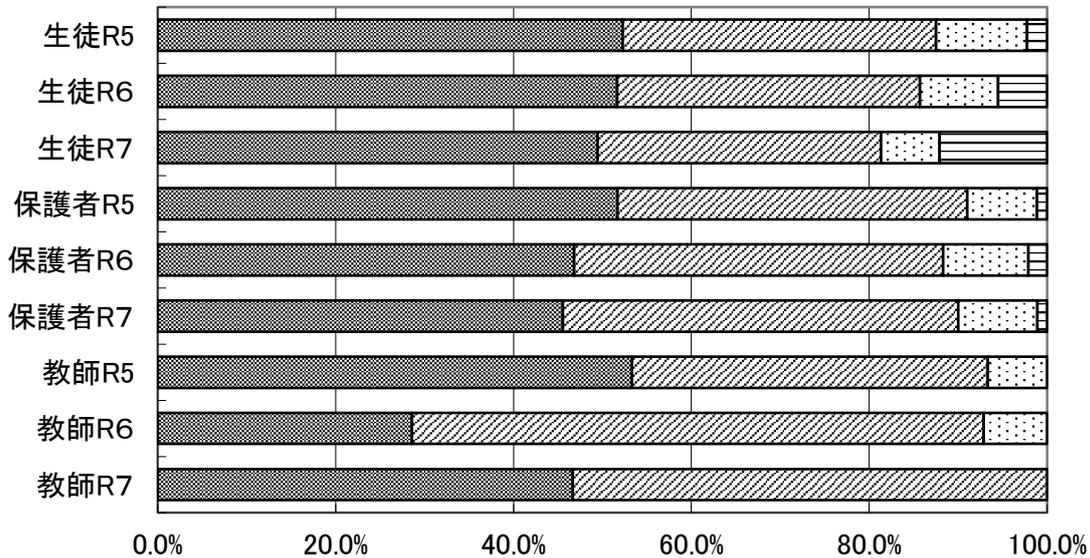
設問3は、授業や各種コンクールでの基礎的学力定着の成果を質問しました。自分の取り組みを肯定的に捉え、コンクール、小テスト等、前向きに取り組んでいる様子が見え、しかし、成果を実感できていない生徒たちの現状を見過ごすことはできません。保護者・教師ともに、積極的的回答(①②)は昨年度に続き8割に満たない状況です。生徒の前向きに取り組む姿を今後も継続していけるよう支援・指導するとともに、基礎的学力の伸びや定着、取り組みを三者が実感できるよう、対策を講じていきます。

【設問4】



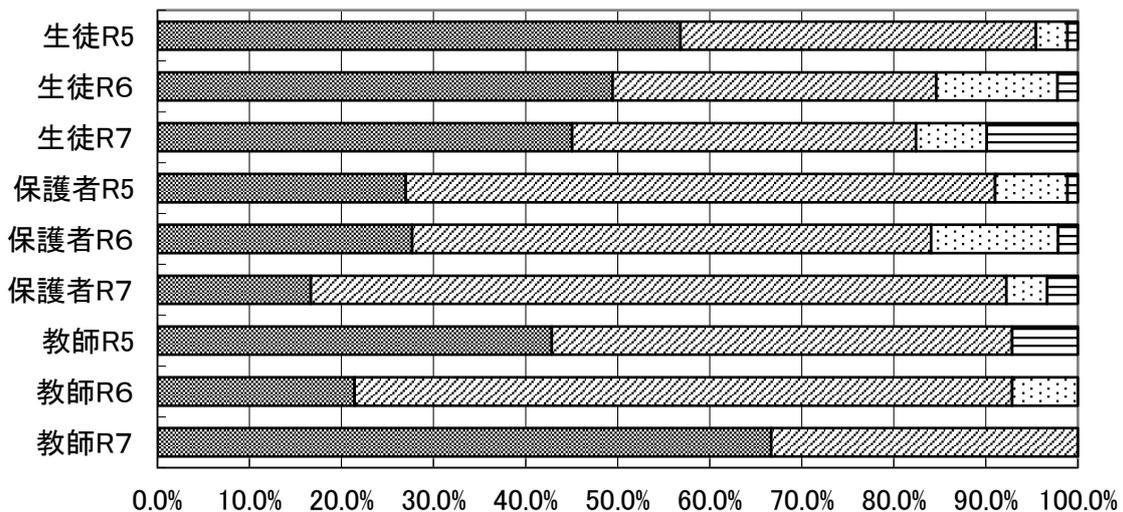
設問4は、確かな学力を身につけるための授業の工夫を質問しました。学習の基礎となる「知識や技能」の習得はもちろんですが、「学ぶ意欲」「思考力・判断力・表現力」などを含めた幅広い学力を育てることが必要です。アンケートの結果から、多くの生徒が学習の基礎となる知識や技能の習得に役立つ授業の工夫を実感していることがうかがえます。今後も、消極的的回答(③④)の生徒の困り感を分析するとともに、より多くの生徒が「学ぶ楽しさ」「わかる楽しさ」を実感できる授業を目指します。また、話し合いや問題解決学習への取り組みを継続することで、さらなる学力の充実を図ります。

1 とてもそう思う 2 どちらかと言えばそう思う 3 どちらかと言えばそう思わない 4 そう思わない
【設問5】



設問5は、学校生活での、仲間の有無、自己の成長の実感、落ち着きのある授業の様子を質問しました。本校では、生徒主体の活動を学校の軸として大切にしています。8割以上の生徒・保護者・教師が、積極的的回答(①②)を答えていることから、多くの生徒は学校生活に概ね満足していることがうかがえます。消極的的回答をしている生徒の困り感に寄り添いながら、今後も仲間との関わりを大切にしたい取り組みを継続していきます。

【設問6】

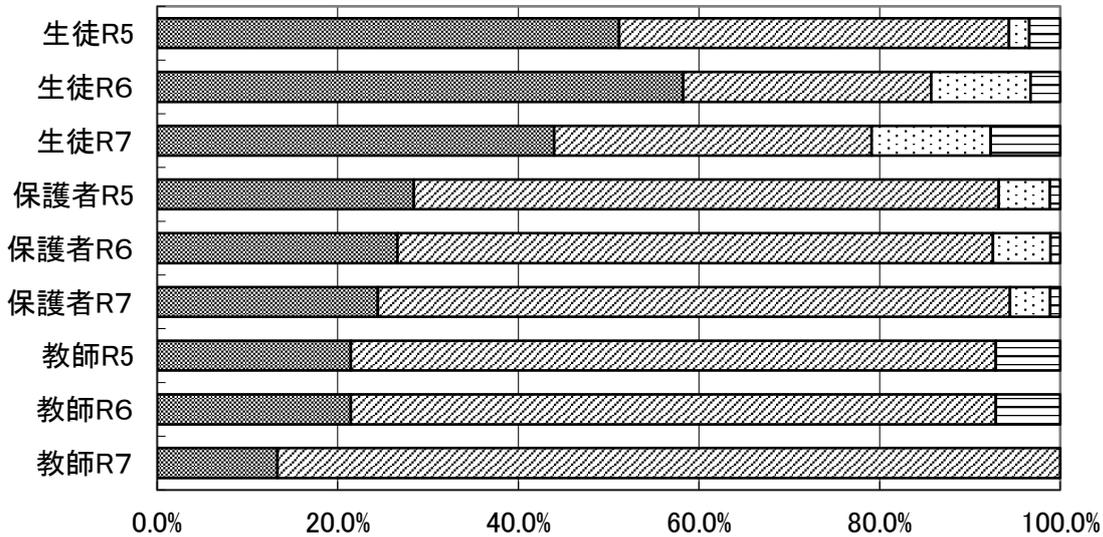


設問6では、生徒の悩みやいじめ等の問題への教職員の対応を質問しました。8割の生徒の積極的的回答(①②)や、9割を超える保護者・教師の積極的的回答(①②)は、学校と保護者とで共通理解を図りながら諸問題に取り組んできたことの結果だと捉えます。しかし、消極的的回答(③④)からは、生徒・保護者の困り感が見受けられます。どの生徒にとっても安心・安全な学校を目ざし、一人一人に寄り添った支援・指導を進めます。問題を解決するための適切な対処の仕方や生徒たちの自浄力育成に今後も力を注いでいきます。

令和7年度 豊橋市立五並中学校 学校評価アンケート結果 4

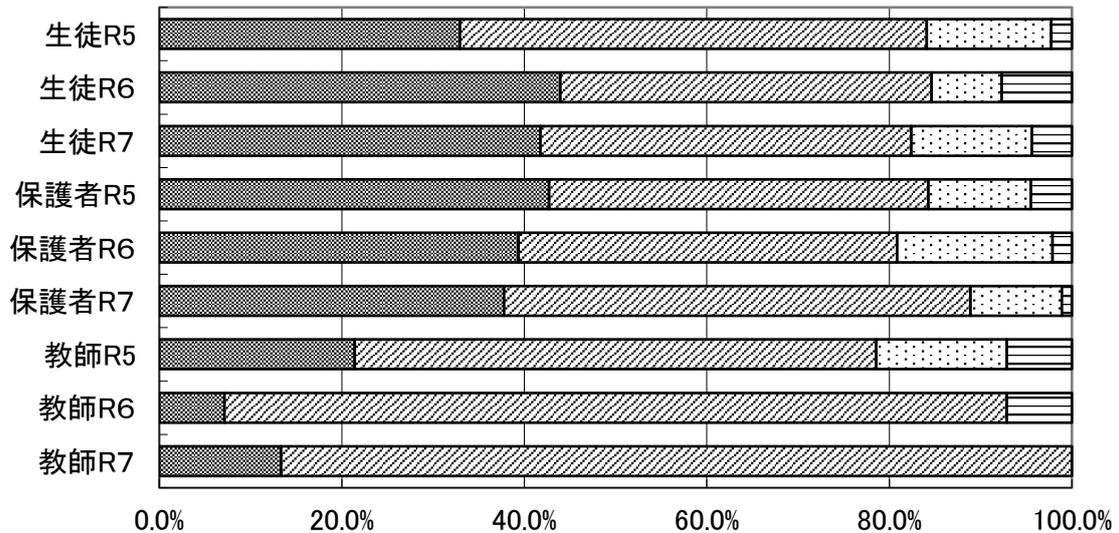
■ 1 とてもそう思う ▨ 2 どちらかと言えばそう思う ▩ 3 どちらかと言えばそう思わない ▪ 4 そう思わない

【設問7】



設問7では、『いのち』の尊さを教えているか、大切さを学んでいるかを質問しました。いのちや人権などをテーマにした道徳の授業、豊橋・学校いのちの日での講演会、全校集会や学級活動、授業等での命や安全を考える講話など、計画的に実施するとともに、時期を逃さず、生徒一人一人が自分ごととして考えられるように取り組んでいます。感じた思いを実生活で行動に移していけるよう支援していきます。

【設問8】

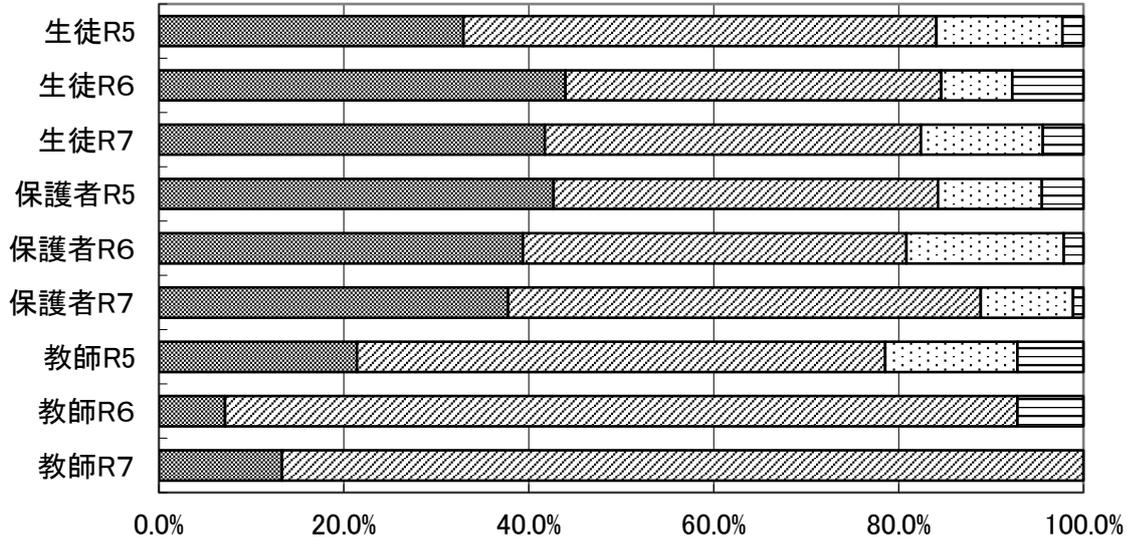


設問8では、合言葉「い・な・み」の『なんでも挑戦、チャレンジ精神』の名のもとに、全ての教育活動における積極的な姿を質問しました。チャレンジすることの意味合いや個々の力を発揮する場面は表舞台ばかりではないことなど、生徒に寄り添って投げかけ、その取り組みを応援してきました。アンケート結果からも、多くの生徒が挑戦していることがわかります。今後も、小規模校だからこそその利点をいかし、一人一人がチャレンジできる環境を整え、より多くの生徒が自信をもって挑戦していけるようにしていきます。

令和7年度 豊橋市立五並中学校 学校評価アンケート結果 5

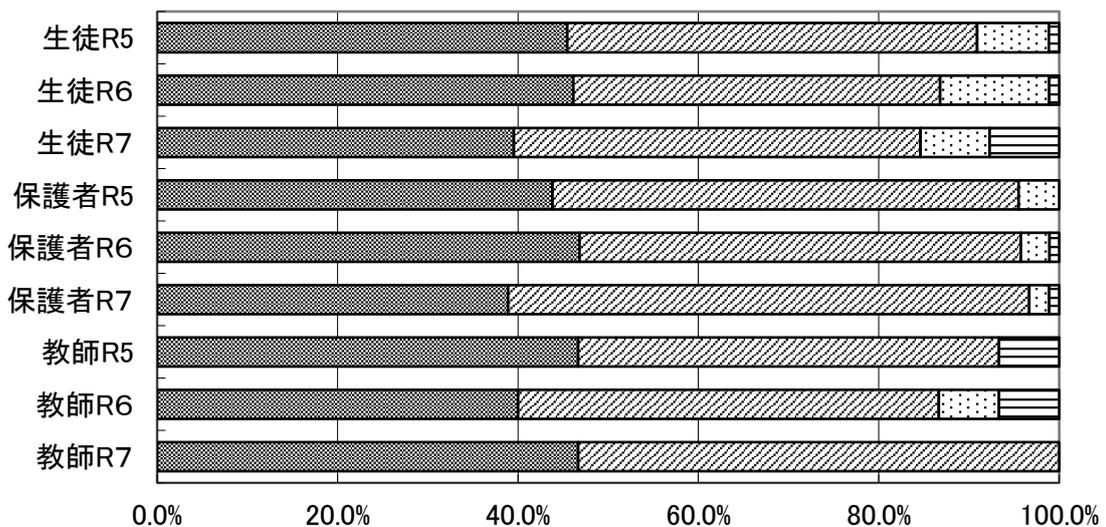
■ 1 とてもそう思う ▨ 2 どちらかと言えばそう思う ▩ 3 どちらかと言えばそう思わない ▪ 4 そう思わない

【設問9】



設問9では、体育科での授業や部活動、家庭での自主的なトレーニングを通して、健康で健全な身体づくりに励んでいるかを質問しました。運動面だけではなく学習面や作業など、さまざまなことに取り組み、やり抜くために必要なのは体力です。生徒・保護者・教師ともに8割以上が積極的の回答を示し、学校だけではなく家庭でも意識して身体づくりに取り組んでいる様子が見えます。

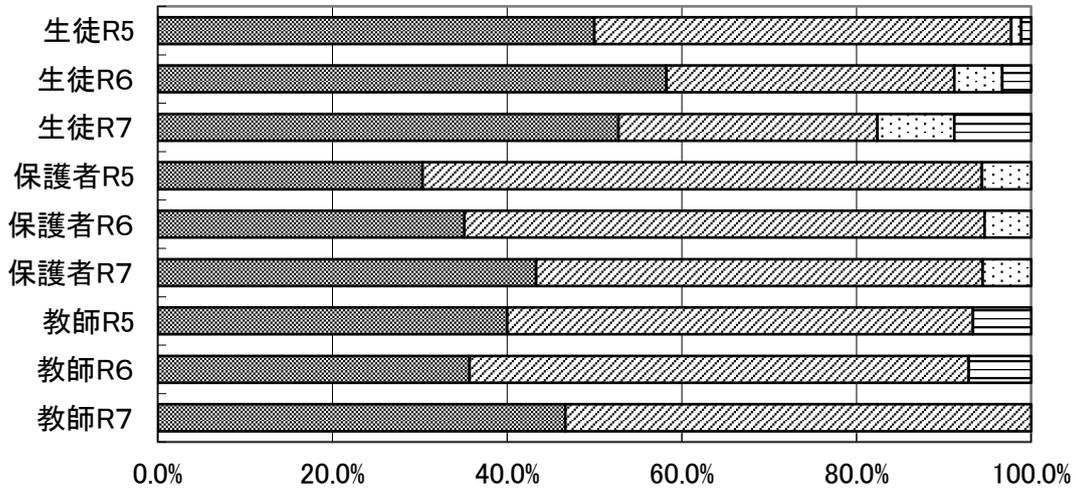
【設問10】



設問10では、各種通信により、生徒の様子や学校行事などの情報を適切に伝えているかについて質問しました。保護者・教師ともに積極的の回答(①②)が9割近くになっています。生徒の様子や学校行事等の情報が通信やホームページ等で伝わっていることがわかります。昨年度に引き続き、学校では、ペーパーレス化に向けてデータでの配信を積極的に取り入れています。

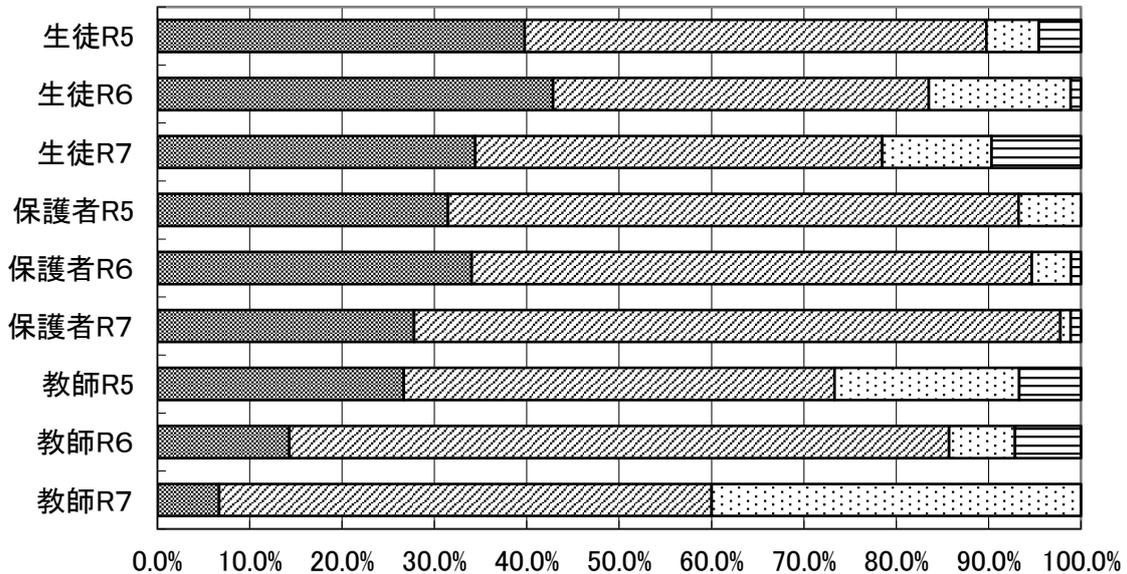
1 とてもそう思う
 2 どちらかと言えばそう思う
 3 どちらかと言えばそう思わない
 4 そう思わない

【設問 1 1】



設問 11 では、学校・保護者・地域との連携や協力について質問しました。生徒の成長には、『子どもは地域・家庭・学校の宝』という共通理解のもと、三位一体となった支援・見守りが必要です。アンケートの結果から、生徒は、地域や保護者の皆様が自分たちを見守ってくれていることを実感していることがわかります。これからも、生徒一人一人の成長を支え、見守っていただけるように、三者相互の理解を深めるとともに連携をとっていきたいと思います。

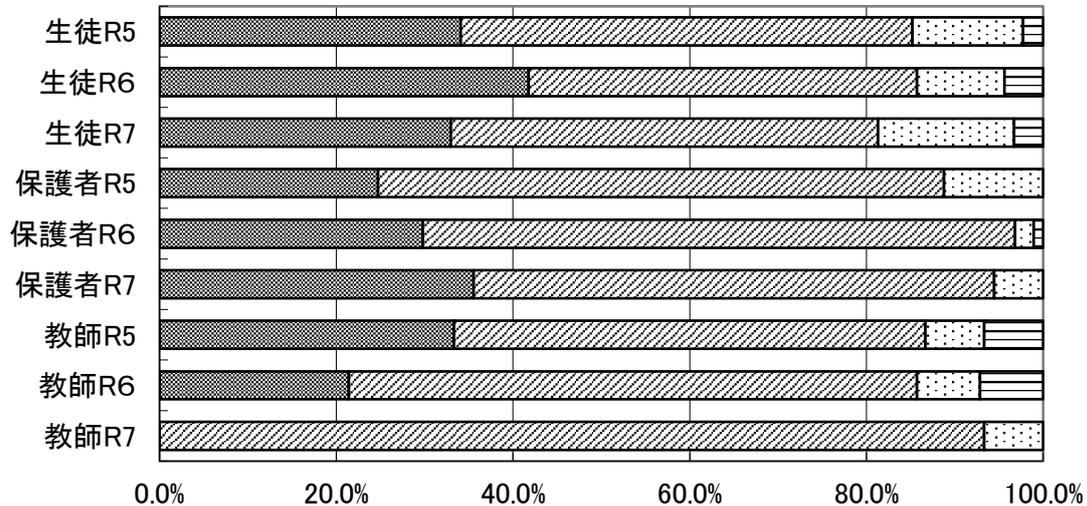
【設問 1 2】



設問 12 では、地域の教育環境や教育力について質問しました。体育祭、文化祭、表浜フェスティバルなど毎年多くの保護者や地域の皆様に参加いただいています。今年度は、学校保健委員会や、学校自由参観日での保護者参加の割合が増え、生徒の活動を間近に感じ、学校の教育活動を理解していただくよい機会になったのではないかと思います。反面、今年度の反省として、授業や学級活動の中で、郷土のよさを十分にいかしきれなかったことが挙げられます。今年度の反省を生かし、地域とともに、地域に学び、地域を生かす学習活動の展開を工夫していきます。今後も、地域の皆様と協力して教育活動を進めていきたいと思っています。

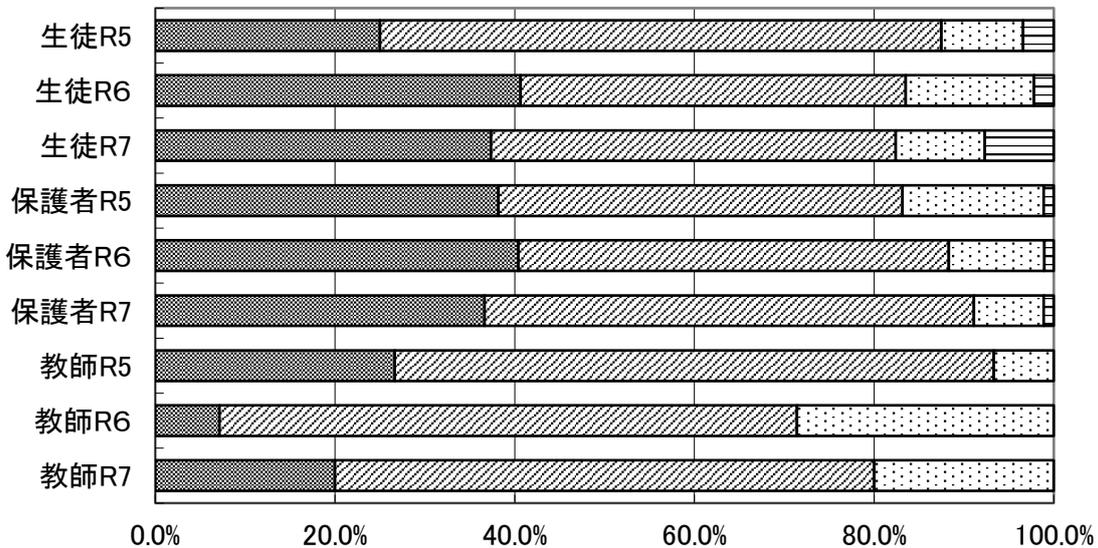
令和7年度 豊橋市立五並中学校 学校評価アンケート結果 7

■ 1 とてもそう思う ■ 2 どちらかと言えばそう思う ■ 3 どちらかと言えばそう思わない ■ 4 そう思わない
【設問13】



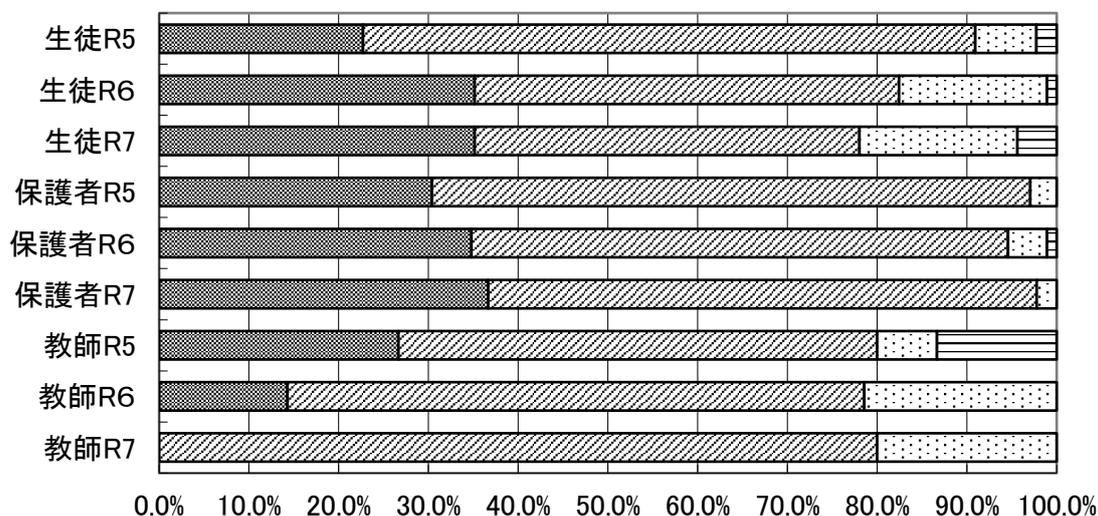
設問13では、細谷小、小沢小、五並中の3校の連携を質問しました。今年度は、残念ながら悪天候や、感染症拡大防止のため、体育祭、音楽交流会ともに実施することができませんでした。例年実施している特別支援学級の小中交流会では、五並中生徒が主体となって会を運営し、ゲームを通して小学生と交流を深めました。小中での関わりがある教育活動やさまざまな対応については、生徒や保護者の皆様の困り感を減らすことができるように、情報共有に努めてきました。今後も3校の教育活動ができるだけ円滑に行われるように連携していきます。

【設問14】



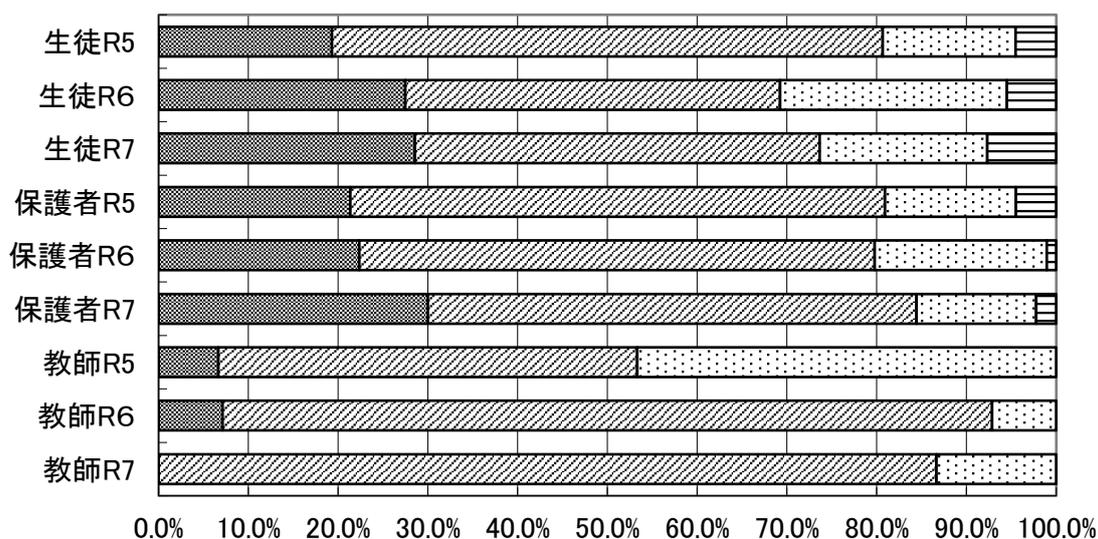
設問14は、合言葉「い・な・み」の「いつもにこにこ・明るい挨拶」の徹底を質問しました。本校では、日常を磨くことを目的とする『173カップ』を実践しており、挨拶もその一つとして推進しています。アンケート結果からも「挨拶を大切にしたい」という意識の高い生徒が多いです。今後も、この結果に満足せず、よりよいコミュニケーションをとる手段となるよう、形だけではなく質の高い挨拶を目ざしていきます。

■ 1 とてもそう思う ▨ 2 どちらかと言えばそう思う ▩ 3 どちらかと言えばそう思わない ▪ 4 そう思わない
【設問15】



設問15では、合言葉「い・な・み」「みんなで力を合わせ、きれいな学校」の徹底について質問しました。アンケートの結果から、生徒・保護者・教師の多くが学校の美化に努めようとしていることがわかります。半面、年々生徒の積極的の回答(①②)の割合が減ってきているのが気がかりです。学校では、学校環境の美化とともに、より多くの生徒が積極的に清掃活動に取り組めるような支援・指導を継続するとともに、自分の心も磨いていけるような清掃活動を大切にしていきたいです。

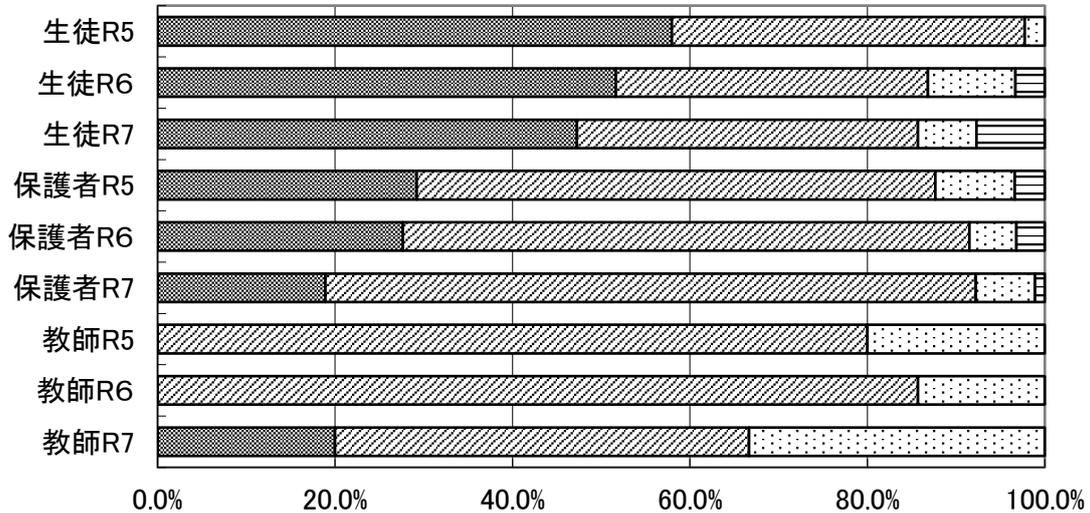
【設問16】



設問16では、規則正しい生活と健康で活気のある生活を質問しました。保護者・教師は8割を越す積極的な回答(①②)をしているものの、生徒の消極的の回答(③④)は少なくはありません。保護者・教師に見えない部分での生活リズムの崩れが学校生活の活気の有無に関係しているのではないかと危惧されます。登校したものの体調がすぐれず、早退する生徒もいます。その要因を明らかにし、誰もが健康で活気のある生活を送ることができるよう、ご家庭とも連携して努めていきます。

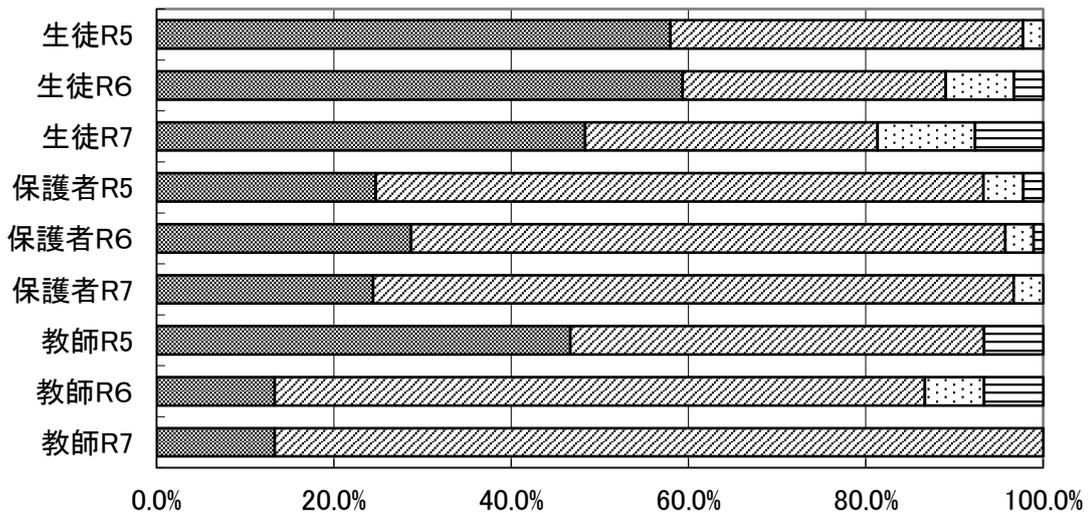
1 とてもそう思う
 2 どちらかと言えばそう思う
 3 どちらかと言えばそう思わない
 4 そう思わない

【設問17】



設問17では、登下校中の交通安全、危険箇所の啓発や事故防止への取り組みを質問しました。アンケートの結果から、8割以上の生徒が意識して行動している様子がうかがえます。しかし、自転車の並走走行など、危険な乗り方をしている現状もあります。市内では自転車に乗っている時の事故が後を絶ちません。学校では、生徒の安全を第一に考え、危険な状況を把握した時点での即時対応や、「自分の命は自分で守る」ことを生徒とともに考える時間を設定しています。今後も事故防止や、安全に行動できる生徒の育成に努めます。

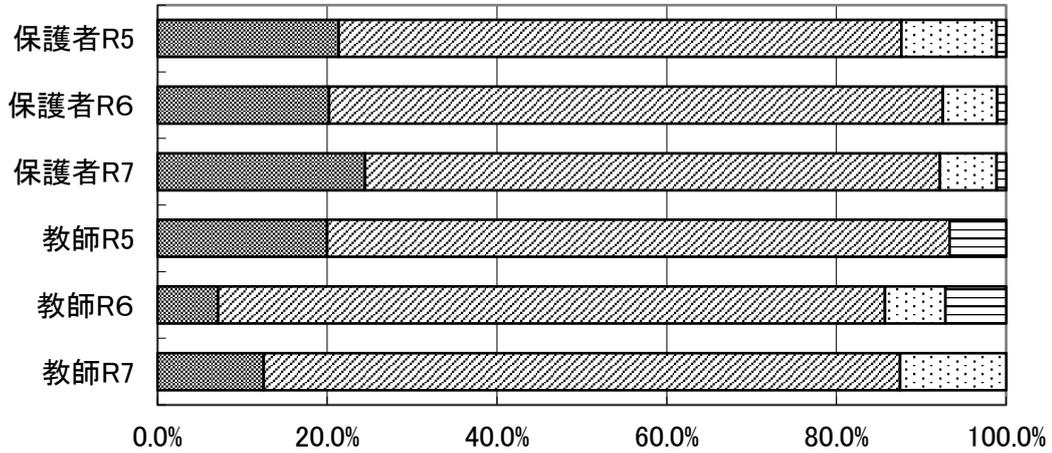
【設問18】



設問18では、災害に対する安全教育と学校施設の安全管理を質問しました。アンケート結果より、多くの生徒は、避難訓練や不審者対応訓練など、学校で実施する防災教育に真剣に取り組んでいることがわかります。自然災害をはじめとする緊急事態は、いつどこで起きるか予測不可能なことが多いです。未然に危険状況を回避できるように安全管理を徹底していくとともに、いざというときに対応できる危機管理能力や危機回避能力を身につけていけるよう、ご家庭と協力しながら、今後も取り組んでいきます。

■ 1 とてもそう思う ▨ 2 どちらかと言えばそう思う ▩ 3 どちらかと言えばそう思わない ≡ 4 そう思わない

【設問19】



設問19は、保護者と教職員のみを対象に、学校評価による教育活動の改善を質問しました。保護者の皆様の回答からは、アンケート結果をもとに教育活動を改善する学校の取り組みをご理解いただいている様子が見えます。今年度も、積極的・消極的・回答となるそれぞれの要因を明らかにするとともに、学校評価をもとに一年間の教育活動を振り返り、次年度に向けての改善を検討していきます。

【いただいたご意見より】

今後の部活動の在りかたについてご質問がありました。本校では、豊橋市教育委員会の方針に従って部活動を実施しています。部活動については、今年度からさまざまなことが変わってきています。今後も市の方針を保護者の皆様と共有しながら、進めていきます。

学校経営方針の一つに「一人一人が輝き、活気あふれる学校、温かさ・ぬくもりのある居心地のよい集団づくりに努める」があります。子どもたち一人一人に寄り添った教育活動となるように教職員一人一人が日々精進しています。今後も子どもたちや保護者の皆様の安心につながる教育活動を展開していきます。また、細谷・小沢小と五並中との連携を強化し、小・中の義務教育の中で、子どもたちがよりスムーズに、より安心して成長していけるよう、教育環境を整えていきたいと思っております。